

大磯町
子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査報告書

平成31年3月

大磯町

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査実施の目的	3
2. 調査の種類	3
3. 調査方法と回収状況	3
4. 調査項目	3
5. 調査結果を見る上での注意事項	4
6. 調査全体の総括	5
第2章 調査結果の詳細（未就学児）	11
1. 子どもと家族の状況について	13
(1) 居住地区	13
(2) 子どもの年齢	14
(3) 子どものきょうだい数	15
(4) 家族人数	16
(5) 調査票回答者	16
(6) 調査票回答者の配偶者の有無	17
(7) 子育てを主に行っている人	17
(8) 配偶者の子育て協力状況	18
2. 子どもの育ちをめぐる環境について	18
(1) 子どもをみてもらえる親族・知人の有無	18
(2) 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況	19
(3) 友人・知人に子どもをみてもらっている状況	19
(4) 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人の有無	20
(5) 子育ての仲間の有無	20
(6) 安心して子育てをするために必要な地域の取り組み	21
(7) ひとり親家庭として生活するうえでの不安や悩み	21
3. 保護者の就労状況について	22
(1) 父母の就労状況等	22
(2) 1週間当たりの就労日数、就労時間、家を出る時間、帰宅時間、通勤時間（片道）	23
(3) フルタイムへの転換希望	27
(4) 就労希望	28
4. 平日（月～金）の定期的な教育・保育事業の利用状況について	29
(1) 幼稚園、保育所などの「定期的な教育・保育の事業」の利用状況	29
(2) 年間を通じて平日に「定期的に」利用している教育・保育の事業の種類	30
(3) 平日に定期的にご利用している教育・保育事業の利用状況	31
(4) 主に利用している教育・保育事業の実施場所	33
(5) 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業を利用している主な理由	33
(6) 平日に定期的にご利用していない教育・保育の事業を利用していない理由	34

(7) 子どもの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考えている事業	35
(8) 教育・保育事業を利用したい場所	36
(9) 幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用希望	36
(10) 幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を希望する理由	37
5. 土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	37
(1) 土日祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望	37
(2) 「定期的」な教育・保育事業を、たまに利用したい理由	38
(3) 長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望（幼稚園）	39
(4) 教育・保育事業（幼稚園）を、毎日ではなく、たまに利用したい理由	40
6. 地域の子育て支援事業の利用状況等について	40
(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況	40
(2) 地域子育て支援拠点事業等を今後利用したい、あるいは利用日数を増やす希望	42
(3) 地域子育て支援拠点事業を新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない理由	43
(4) 地域子育て支援拠点事業に期待すること	44
(5) 子育て関連事業で知っているもの、利用経験、利用意向のあるもの	45
(6) ファミリー・サポート・センターを利用していない理由	48
(7) ファミリー・サポート・センターの援助会員になりたいと思うか	48
(8) ファミリー・サポート・センターの援助会員になりたいとは思わない理由	49
7. 子どもの病気の際の対応について（平日の教育・保育の利用者のみ）	49
(1) 子どもが病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかったこと	49
(2) 子どもが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法	50
(3) 父親か母親が休んだ場合「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか	53
(4) 病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由	54
(5) 子どもが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったか	54
(6) 仕事を休んで看ることは非常に難しい理由	55
8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	56
(1) 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で現在不定期に利用している事業	56
(2) 私用等の目的で、現在不定期に事業を利用していない理由	59
(3) 保護者の私用、親の通院、不定期の就労の目的での一時預かり等の利用希望	60
(4) 保護者の私用、親の通院、不定期の就労の目的で子どもを預ける場合、望ましい事業形態	61
(5) 保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験	62
9. 小学校就学後の朝と放課後の過ごし方について	63
(1) 就学後の朝の子どもの居場所づくり事業に登録する意向	63
(2) 小学校低学年のときに、放課後の時間を過ごさせたい場所	64

(3) 小学校高学年のときに、放課後の時間を過ごさせたい場所	66
(4) 放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望	68
10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	69
(1) 育児休業の取得状況	69
(2) 育児休業を取得していない理由	70
(3) 育児休業後、職場に復帰したか	71
(4) 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングであったか	71
(5) 育児休業の利用期間	72
(6) 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用したか	73
(7) 短時間勤務制度を利用していない理由	74
(8) 1歳もしくは2歳になったときに必ず預けられる事業があった場合の利用希望	74
(9) 育児休業を2年以上利用したいと考える理由	75
11. 現状での子育て環境の満足度について	75
(1) 最初に子どもが生まれたとき、または妊娠の際、大磯町に居住していたか	75
(2) 大磯町に転入した理由	76
(3) 子育てをされていて感じている悩み	77
(4) 子育てをされていて、楽しさと大変さのどちらを感じる人が多いか	78
(5) 子育てをしておよかったこと、嬉しかったこと	78
(6) 子育ての環境や支援の満足度	79
(7) 満足度が高い理由	79
(8) 満足度が低い理由	80
(9) 今後も、大磯町で子育てをしていきたいか	80
(10) 「当分の間は大磯町で子育てをしていきたい」と思う理由	81
(11) 「希望する子どもの人数」と「実際に持つことができると思う子どもの人数」	81
(12) 「実際に持つことができると思う子どもの人数」が「希望する子どもの人数」より少ない理由	82
(13) 児童虐待にあたることの認知	83
(14) 子どもを健やかに産み育てるために必要だと思うこと	84
12. 子育てにかかる費用等について	85
(1) 世帯合算の手取り収入	85
(2) 1か月当たりにかかる子育ての費用	86
(3) 過去1年間に経済的理由により経験したこと	87
(4) 家庭で子どもとすること	88
13. 情報の入手先等について	89
(1) 子育て情報の入手手段	89
(2) 子育てに関して求める情報	90
(3) 自由記述	91

1. 子どもと家族の状況について	95
(1) 居住地区	95
(2) 子どもの学年	96
(3) 子どものきょうだい数	97
(4) 家族人数	98
(5) 同居親族等（きょうだい以外）	98
(6) 調査票回答者	99
(7) 調査票回答者の配偶者の有無	99
(8) 父母の年齢	100
(9) 子育てを主に行っている人	100
(10) 配偶者の子育て協力状況	101
(11) 子どもをみてもらえる親族・知人の有無	101
(12) 居住形態	102
(13) 世帯合算の手取り収入	103
2. 保護者の就労状況について	104
(1) 両親の就労状況等	104
(2) 1週間当たりの就労日数、就労時間、家を出る時間、帰宅時間、通勤時間（片道）	105
(3) フルタイムへの転換希望	108
(4) 就労希望	109
3. 放課後の過ごし方について	111
(1) 平日の放課後の子どもの居場所	111
(2) 放課後の過ごし方に関する情報の入手先	116
(3) 小学校卒業までの放課後児童クラブ（学童保育）利用希望	116
(4) 土日祝日、長期休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望	117
(5) 保護者視点での放課後児童クラブ（学童保育）の満足度	118
(6) 放課後児童クラブ（学童保育）を利用していない理由	118
(7) 放課後児童クラブ（学童保育）に望むこと	119
(8) 小学生の子どもが自宅で1人、または、きょうだいのみで過ごすことへの不安	119
4. 放課後子ども教室について	120
(1) 放課後子ども教室への登録状況	120
(2) 放課後子ども教室への登録理由	120
(3) 放課後子ども教室への参加状況	121
(4) 放課後子ども教室に登録してよかったこと	121
(5) 放課後子ども教室に登録していない理由	122
(6) 今後の放課後子ども教室に望むこと	123
5. 朝の子どもの居場所づくりについて	124
(1) 朝の子どもの居場所づくりへの登録状況	124
(2) 朝の子どもの居場所づくりを利用してよかったこと	124
(3) 朝の子どもの居場所づくりに登録していない理由	125
(4) 「朝の子どもの居場所」の需要	125

6. 土曜日・休日や長期休暇中の過ごし方について	126
(1) 子どもの土曜日や休日の過ごし方	126
(2) 学校が長期休暇期間中、子どもはどのような場所で過ごしているか	127
7. 子どもの病気の際の対応について	130
(1) 子どもが病気やけがで学校を休まなければならなかったこと	130
(2) 子どもが病気やけがで学校を休んだ場合の対処方法	130
(3) 町内に病児・病後児の保育施設等があれば利用したかったか	133
(4) 病児・病後児の保育施設等を利用したいと思わなかった理由	134
(5) 病気やけがで子どもを預ける場合に望ましい事業形態	134
(6) 子どもが病気やけがの場合に仕事を休んで看ることができるか	135
(7) 仕事を休んで看ることが難しい理由	136
8. 不定期の宿泊を伴う一時預かり等の利用について	136
(1) 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で現在不定期に利用している事業	136
(2) 利用している事業がない理由	138
(3) どのようなときに、子どもを一時的に預かる事業を利用したいか	138
(4) 保護者の用事により子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験	140
(5) 子どもを預かり、または宿泊を伴う事業として利用したいもの	142
(6) ファミリー・サポート・センターを利用していない理由	144
(7) ファミリー・サポート・センターの援助会員になりたいと思うか	145
(8) ファミリー・サポート・センターの援助会員になりたいとは思わない理由	145
9. 子どもの障がい、発達の状況について	146
(1) 子どもの発達に関して診断を受けた経験の有無	146
(2) 子どもの発達の診断の種類	146
(3) 子どもの発達、障がいについて利用している相談機関	147
10. 子育て全般について	147
(1) 第1子が生まれたとき、または妊娠の際、大磯町に住んでいたか	147
(2) 大磯町に転入した理由	148
(3) 小学校入学前に主に利用していた教育・保育事業	149
(4) 子育てをしていて、地域社会から見守られている、支えられていると感じるか	149
(5) 近所の人との付き合い方	150
(6) 子育てについて気軽に相談できる人	150
(7) 近隣市町村にあり大磯町にもあるとよい施設	151
(8) 虐待にあたることの認知度	151
11. 現状での子育て環境の満足度について	152
(1) 子育てをしていて感じる悩み	152
(2) 子育てをしていて、楽しさと大変さのどちらを感じる人が多いか	153
(3) 子育ての環境や支援の満足度	153
(4) 子育ての環境や支援の満足度が高い理由	154

(5) 子育ての環境や支援の満足度が低い理由	155
(6) 今後も、大磯町で子育てをしていきたいか	156
(7) 当分の間は大磯町で子育てをしていきたいと思う理由	156
(8) 子育てをしてよかったこと、嬉しかったこと	157
12. 子どもの学習状況等について	157
(1) 子どもの学習の理解度	157
(2) 子どもの進学についての希望	158
(3) 学習塾や家庭教師を利用しているか	158
(4) 学習塾や家庭教師を利用していない理由	159
(5) 家庭で子どもとすること	159
13. 子育てにかかる費用等について	160
(1) 1か月当たりにかかる子育ての費用	160
(2) 過去1年間に経済的理由により経験したこと	160
(3) ひとり親家庭として生活するうえでの不安や悩み	161
(4) 自由記述	162
第4章 調査票	165